

令和6年度 道徳小学校における非常災害時の対応について

1年間保管してください

道徳小学校は、暴風・大雨・地震・津波等の非常事態に備え、名古屋市教育委員会の指示により、下記のように対処します。

	・気象庁「大雨」「大雪」「洪水」「高潮」警報を発令したとき (発令区域：愛知県全域・県西部・尾張東部・名古屋市)	・「震度5弱以上の地震」を名古屋市南区で観測したとき ・気象庁「大津波警報（伊勢・三河湾）」を発令したとき	・気象庁「暴風」「大雨特別」「暴風雪」警報を発令したとき (発令区域：愛知県全域・県西部・尾張東部・名古屋市) ・名古屋市「避難指示（警戒レベル4）」を発令したとき (発令区域：名古屋市全域・南区全域・道徳学区)	・気象庁「南海トラフ地震に関連する情報（南海トラフ地震臨時情報）」を発表したとき
登校前（分団出発前）	【平常通り分団登校】 保護者が、児童の登校が危険と判断し、登校させない場合、学校へご連絡ください。 ※電話は混雑することが見込まれるため、Web連絡をご活用ください。	【連絡があるまで臨時休業】 登校させず、家庭の判断で安全を確保してください。	午前6時時点で発令中のとき【午前中の授業を中止】 引き続き午前11時時点で発令中のとき【当日の授業を中止】 登校させず、家庭の判断で安全を確保してください。 なお、台風の接近等、翌日の登校が明らかに危険と名古屋市教育委員会が判断した場合、前日までに全市休校を決定することがあります。	南海トラフ地震臨時情報は、南海トラフ沿いで異常な現象が観測された際に“調査中”“巨大地震警戒”“巨大地震注意”“調査終了”のいずれかとともに発表されます。 ①調査中、調査終了のとき
登校中	分団出発後に発災・発令された場合、そのまま登校します。			【平常通り：今後の連絡に注意】 名古屋市緊急情報メール配信システム「きずなネット」等で、今後について連絡があります。 ②巨大地震警戒、巨大地震注意のとき
登校後（在校時）	【平常通り】 下校時に危険が予想される場合、学校に待機させ、通学路の安全確認等、危険防止を図った上で、必要に応じて分団下校させるなど、下校が普段より遅くなることがあります。	【授業を中止：引き渡しを実施】 保護者（家族）または事前にお知らせいただいた代理の方は、児童を引き取りに来校をお願いします。	【授業を中止：「きずなネット学校連絡網」を配信】 ・「暴風」「大雨特別」「暴風雪」警報のときは、通学路の安全確認等、危険防止を図った上で、分団下校させます。鍵を持っていない等、帰宅が困難な児童は、学校に待機させますので、引き取りをお願いします。 ・「避難指示」のときは、学校に一時待機させます。大江中・豊田小と対応を協議し、保護者に連絡します。状況によっては、引き取りをお願いします。	【授業を中止：引き渡しを実施】 登校中止。登校後の場合、保護者（家族）または事前にお知らせいただいた代理の方は、児童を引き取りに来校をお願いします。 ※“巨大地震警戒”の場合に限り、道徳学区の一部が、事前避難対象地域となっているため、発表後の地震有無にかかわらず原則として1週間休校となります。
解除後	【平常通り】	【連絡があるまで臨時休業】 学校再開は、名古屋市緊急情報メール配信システム「きずなネット」あるいは「きずなネット学校連絡網」で連絡します。	【警報・避難指示が解除された時間により判断】 午前6時までに解除：平常通り分団登校する。 午前11時までに解除：午後の授業がある学年のみ分団登校する。 集合を5時間ずらす（13:00-13:15 学校着） 給食はありません。	

※ 非常災害時は、停電・通信障害等により名古屋市や学校からの「きずなネット」配信が困難な場合があります。

※ 修学旅行、中津川野外学習、その他校外学習の出発前に発災・発令した場合、上記と同様の対応とします。出発後に発災・発令した場合、現地の情報を収集し、適切な措置を講じます。

※ 「暴風」「大雨特別」「暴風雪」警報、避難指示、南海トラフ地震に関連する情報が発表されている場合、学童保育及びトワイライトスクールは閉所されます。

※ 道路の冠水・液状化、河川の氾濫、マンホール等からの出水等、学区や通学路の危険を発見した場合は、すぐに道徳小学校（TEL691-0830）にお知らせください。

・引き渡しで来校される保護者（家族）及び代理の方へ

児童が在籍しているときに「大地震（震度5弱以上の地震）」または「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）」の発表による授業の中止があった際の対応について、津波の恐れがあるかどうかで児童の待機場所が異なります。なお、道徳小学校は、名古屋市の指定緊急避難場所（洪水・内水・土砂：2階以上）のため、家族・親類を含む多くの地域の方が避難してくることが考えられますが、原則として引き渡し登録されている方のみ引き渡します。

「大地震が発生したが津波の恐れがない場合」または「南海トラフ地震に関連する情報（南海トラフ地震臨時情報）が発表され、引き渡し下校が行われる場合」	「大地震が発生し、大津波警報（伊勢・三河湾）が発令された場合」
(1)直ちに授業を中止し、津波情報や校舎・運動場の安全を確認した後、【道徳小学校の運動場】に学級ごとに待機させます。 (2)保護者（家族）または事前にお知らせいただいた代理の方は、直ちに児童を引き取りに来校してください。 (3)引き渡し後は、避難所などで安全を確保してください。 (4)名古屋市や学校からの「きずなネット」等による連絡があるまでは、臨時休業とします。	(1)直ちに授業を中止し、津波から身を守るため全児童及び職員は、安全が確認できるまで【道徳小学校の校舎3階】へ避難します。 (2)保護者（家族）または事前にお知らせいただいた代理の方は、児童を引き取りに来校してください。ただし、津波が発生した場合、すぐに引き取りに来ることができないことが予想されます。児童の安全確保のため、引き渡しまで教室等で待機させます。 (3)引き渡し後は、避難所などで安全を確保してください。 (4)名古屋市や学校からの「きずなネット」等による連絡があるまでは、臨時休業とします。
※ 可能であれば、「きずなネット学校連絡網」で引き取り場所等の連絡を配信しますが、停電や津波等により配信できない恐れがあります。 ※ 道徳小学校の校舎等が待機・避難場所として安全ではないと判断した場合、隣の道徳公園や大江中学校等に児童を避難させることがあります。	

・非常災害時の情報発信について

非常災害時の対応については、以下の手段で情報を発信します。※通信にかかる費用は家庭でご負担ください。

しかし、非常災害時は情報がすぐに発信されないこともありますので、テレビ・ラジオ等の情報を確認し、自主的に迎えに来るなどのご判断いただきたいと思います。

名古屋市役所ホームページ < https://www.city.nagoya.jp/index.html > トップページの「災害緊急情報」に市内の災害に関する情報が掲載されます。 	名古屋市緊急情報メール配信システム「きずなネット」 中部電力が提供する「きずなネット」は、携帯電話やスマートフォン、パソコンへ一斉送信できる連絡網サービスです。こちらは誰でも登録でき、名古屋市から行政区単位で情報が発信されます。 登録はこちらのアドレスに空メールを送信してください。< m.saigai@cep.jp > 	名古屋市立道徳小学校「きずなネット学校連絡網」 中部電力が提供する「きずなネット学校連絡網」を利用し、学校から情報を発信します。非常災害以外に、感染症による学級閉鎖や不審者情報等のお知らせも発信することがあります。 <u>配信対象を道徳小学校関係者に限定するため、学校が別に配付した案内書のみに登録用のアドレスが記載してあります。</u>
---	--	---

家庭でもハザードマップを確認し、災害時にどうするかを話し合うことが防災意識を高めることにつながります。